

荒川区国際交流協会

2012年12月10日発行

荒川区国際交流協会事務局

<http://www.arakawa-kokusai.com/>

E-mail: bunka@city.arakawa.tokyo.jp

Tel 03-3802-3798

Fax 03-3802-4769

事務局便り12月号

★今後の事業予定★

□「日本語スピーチコンテスト」発表者・ボランティアを募集します

「第18回外国人による日本語スピーチコンテスト」を行います。

スピーチコンテストは外国出身の方に地域の方々との生活で感じたことや、将来の夢などを語ってもらう場です。お知り合いの外国出身の方にご参加を希望される方がいらっしゃいましたら、ぜひ事務局までご連絡ください。



【昨年度のアトラクション(バリダンス)】

また、当日の受付や会場整理などをお手伝いいただくボランティアの方々も募集しています。

スピーチコンテスト終了後は、アトラクションや立食形式の交流のつどいを企画しております。賛助会員、協力会員の皆さまにおかれましては、ぜひご参加ください。



【昨年度の発表者】

- 日 時 平成25年3月3日(日曜日)
午前10時30分～午後2時(予定)
- 場 所 サンパール荒川 小ホール
- 対 象 区内在住・在勤・在学の外国出身の方
- 発表時間 5分程度
- テーマ 自由
(例)日本に来て感じたこと、出身国の文化についてなど
- 賞・副賞 優勝:賞状(副賞クオカード3万円分)、準優勝:賞状(副賞クオカード2万円分)、
特別賞:賞状(副賞クオカード1万円分)
- 応募方法 発表者:平成25年1月11日(金曜日)までに、申込書と原稿を
荒川区国際交流協会事務局へ郵送または持参してください。
※書類選考により出場者を決定します。
ボランティア希望者:随時受け付け中です。ボランティア参加していただける方は、
電話又はメールにて事務局までご連絡ください。



★事業報告★

□ 外国人のための防災講座



【AED訓練】

11月15日（木曜日）、荒川消防署及び荒川区防災課の協力で、日本語教室受講生及び日本語ボランティアの先生方を対象に、防災センターで外国人のための防災講座を実施しました。当日は、18名の参加者が、起震車体験、通報訓練、AED訓練や、消火器の使い方など、さまざまな訓練や体験をしました。



【起震車体験】

□ 日本語教室 お正月行事体験学習



昼コースでは、11月27日（火曜日）に、日本の伝統的なお正月の習慣を体験学習しました。ボランティアの皆さまから大晦日に食べる年越しそば、初詣、お正月のあそび（カルタ、羽根つき、蹴鞠、福笑い、輪投げなど）を紹介いただき、みんな一緒にお正月の遊びを体験しました。なかでも「花札」や「だるまさん落とし」のコーナーが人気でした。色々とご準備くださった日本語ボランティアの皆さま、どうもありがとうございました。



をボランティアさんに送りたいと楽しそうに年賀状を書いています。

夜コースでは、11月22日（木曜日）に年賀状の書き方を勉強しました。ボランティアの方から宛名や差出人の書き方について説明していただき、先生が用意してくださった年賀状の印刷見本を見ながら、来年の干支の「巳」をモチーフにした年賀状を作成しました。色の使い方など、それぞれ、個性あふれた作品ができあがりしました。受講生の皆さまは、作成した年賀状



□ 済州市老人会ご一行が来区されました

11月28日（水曜日）、姜景和会長をはじめとする済州市老人会ご一行25名の皆さまが来区し、友好提携をしているNPO荒川区高年者クラブ連合会を訪問しました。

NPO荒川区高年者クラブ連合会の定例会への出席のほか、社会福祉施設で一緒に昼食をされるなど、短い時間ではありましたが、友好を深め、斉賀理事長の心温まるおもてなしに感激されていらっしゃいました。



【済州市老人会一行の皆さま】

□ 日本語教室 2学期修了式

11月29日（木曜日）日本語教室で2学期の修了式を行い、修了証書の授与と皆勤賞、精勤賞の表彰をしました。各コースの受賞した人数は右記のとおりです。受賞した皆さま、おめでとうございます。お忙しいところご尽力いただいているボランティアの皆さまには心から感謝申し上げます。

	修了者	皆勤賞	精勤賞
昼コース	4名	1名	3名
夜コース	2名	4名	1名



【夜コース】



【昼コース】

□ 世界の料理教室 フィリピン料理編

12月2日（日曜日）、日暮里ひろば館において、日本語教室昼コースの受講生、倉地エレナさんを講師に招いて世界の料理教室を開催しました。日本語ボランティアの川田恵美さんにレシピの作成などご協力いただき、フィリピンの代表的な家庭料理であるチキンアドボと酸味のあるエビのスープ、シニガンナヒポンを作りました。

どちらの料理もとても簡単でおいしく出来上がり、フィリピン料理に興味を持って参加して下さった皆さまからは、「美味しい！」という声があがっていました。



【倉地エレナさんと川田恵美さん】



【チキンアドボ】



【シニガン ナ ヒポン】



【エレナさんを囲んで】

★濟州市からの研修生の研修報告です★

荒川区の海外交流都市である韓国濟州市からの第6期研修生 濟州市役所地方行政事務官の李 相奎（イ サンキュ）係長（平成24年2月16日から荒川区等で研修中）の研修報告を掲載します。

日本における農業政策について理解を深めることを目的に、荒川区の友好交流都市であるつくば市を訪問しました。

つくば市視察研修を終えて

つくば市東京事務所の方のご配慮で、私は、お米を生産している農業生産法人とブルーベリー生産農家を訪問した。

農業生産法人は、約60haという広い耕作面積を持ち、生産から販売まで行っている。化学肥料と農薬の使用を減らすためにレンゲ農法、アイガモ農法、特別栽培法を取り入れ、質の高い米を生産し、日本全国のレストラン、ホテルなどに直接提供しているそうだ。

ブルーベリーは、最近人気が高まっている。私がお伺いしたブルーベリー農家は、日本ブルーベリー協会の理事の農場である。とても広い農場で、樹齢40年以上になる木から、植えてからまだ一年足らずの木まであり、品種も多様であった。収穫が多い木では、約40キロも取れるそうだ。

農家が減少していく現実を受け止めながらも、ご自身の職業に誇りを持ち、農業を守っていきこうと一生懸命に努力しているこのような方々がいらっしゃる事で農業が活性化されていくのではないかと思う。

お忙しい中、ご案内いただいたつくば市東京事務所の皆さまにこの場をお借りして感謝申し上げます。

濟州市役所地方行政事務官 李 相奎（イ サンキュ）氏

★お知らせ★

外国人支援のための防災訓練があります

東京都が外国人の方のための防災訓練を実施します。東京都の通訳ボランティアが案内します。お知り合いの外国人でご興味のある方がいらっしゃいましたらお知らせください。よろしく申し上げます。

- 日 時 平成25年1月23日（水曜日） 午前9時～午後0時15分（予定）
- 会 場 江戸東京博物館（墨田区横網1-4-1）
- 主 催 東京都
- 内 容 避難の仕方、避難所体験、消火器の使い方など
- 申込み方法 お名前（ふりがなつき）、ご住所、連絡先電話番号、使用言語を銘記の上、12月14日（金曜日）まで、下記申込み先へFAXまたはメールにてお申込みください。
- 申込み先 防災訓練イベント事務局（株式会社 アド・インターフェース内）
電話 03-3839-5229 FAX 03-3837-5709
e-Mail: info@adinterface.co.jp

「事務局だより」をe-mailで配信します！ぜひ、ご利用ください！

メール配信の方には、事務局便りだけでなく、オーストリア観光局や東京都国際交流委員会メールマガジンの配信など、国際交流に関する様々な情報を提供しております。是非ご利用ください。

e-mail: bunka@city.arakawa.tokyo.jp